



平成27年2月10日

各 位

那須信用組合
理事長 亀田 均

平成26年9月期における経営強化計画の履行状況について

当組合は、「金融機能の強化のための特別措置に関する法律」に基づき、平成26年9月期の経営強化計画の履行状況を取りまとめましたのでお知らせいたします。

今後も、同計画を着実に履行し、東日本大震災からの復興及び中小規模事業者等に対する信用供与の円滑化に積極的に貢献してまいります。

記

1. 実施体制の整備

(1) 「事業再生支援チームなすしん」の取組状況

- 平成24年4月より本部融資部内に「事業再生支援チームなすしん」を創設し、担当役員を含め11名（平成26年11月末現在）で組織しております。

「経営改善支援担当者」を全営業店に配置しており、本部と営業店が一体となって事業再生計画の策定などの事業再生支援に取り組むことにより、サポート機能を強化しております。

また、平成26年12月には株式会社日本政策金融公庫宇都宮支店と「業務連携・協力に関する覚書」を締結し「創業・経営サポートサービス」の取り扱いを開始し、中小零細事業者に対する支援策の拡大に努めております。

(2) 「チームHOT（ハッスル応援チーム）」の活動状況

- 平成24年4月、本部営業推進部内に「チームHOT（ハッスル応援チーム）」を創設し、担当役員を含め4名体制（平成26年11月末現在）で地域の中小零細事業者や法人先を主体に融資開拓を行っております。

同チームの創設以降、平成26年11月末までの融資実績は529件/6,671百万円となっております。

2. 具体的な取り組み

(1) 被災者への信用供与等の状況（平成26年11月末現在）

- 被災者向けの新規融資実績 2,156件/18,689百万円（事業性資金）
- 貸付条件の変更実績 1,864件/23,530百万円

(2) 震災対応商品の提供

- ・東日本大震災による風評被害等の影響を受けている地域の中小零細事業者向商品として、平成 24 年 4 月より「ハッスル応援団」の取り扱いを開始し、平成 26 年 11 月末時点で 223 件/885 百万円を実行しております。また、平成 24 年 8 月からは、融資限度額を引き上げた「ハッスル応援団Ⅱ（信用保証協会付）」の取り扱いを開始し、平成 26 年 11 月末時点で 97 件/1,026 百万円を実行しております。

(3) お取引先の販路拡大に向けての対応

- ・全国の信用組合及びその組合員同士の取引やビジネスマッチングによる相互扶助を目的に構築された「しんくみネット」へ、平成 26 年 11 月末時点で 163 先のお取引先にご登録をいただいております。また、平成 26 年 11 月の全国信用組合中央協会主催による「信用組合年金旅行等ビジネス交流会」には地元観光協会がプレゼンテーションを行い、ホテル 2 先の参加をいただきました。
その他、栃木県内の金融機関共催等による「ものづくり企業展示・商談会」・「とちぎ食の展示・商談会」への参加を募るなどお取引先の販路拡大を図っております。

(4) 事業再生ファンド等の活用状況

- ・お客様の特性・状況に応じた事業再生の機会を提供できるよう「東日本大震災事業者再生支援機構」の活用を勧め、平成 26 年 11 月末時点において 3 先が同機構による支援が決定しております。

※実施状況の詳細については、「経営強化計画の履行状況報告書」（平成 26 年 12 月）をご覧ください。

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

総務部 稲村

TEL : 0287-36-1230